

江東区中川船番所資料館

企画展「江戸・明治の旅とお金」

2024年7月新紙幣が発行されました。これに関連して、現在使われている紙幣や貨幣制度、経済の礎を築いた渋沢栄一が生きた時代である江戸・明治時代のお金について紹介します。

江戸時代における、金・銀・銭の三貨制度や、明治時代以降の貨幣制度など、時代と共に変化していく金銭事情を人々がどのように受け入れていったかを、江戸から盛んに行われた旅に焦点をあてながらたどっていきます。

<展示構成>

(1)江戸をとりまく金銭事情

- ①金・銀・銭による三貨制度 ②江戸にあった銭座

(2)旅と名所

- ①江戸時代における旅について ②旅の準備と記録
③旅にかかったお金

(3)明治以降の貨幣制度と交通の発達

- ①貨幣制度の変化 ②交通網の発達

(4)東京の名所

- ①近代の旅の様相 ②江東区域の東京名所

【会期】2025年1月22日(水)～5月11日(日)

9:30～17:00(入館は16:30まで)

【休館日】月曜日 ※月曜日が祝日の場合はその翌日

【会場】中川船番所資料館 2階展示室(都営地下鉄新宿線「東大島駅」大島口より徒歩5分)

【観覧料】大人 200円 小・中学生および高校生等 50円

【問合せ】江東区中川船番所資料館 江東区大島9-1-15

電話:03-3636-9091 FAX:03-3636-9094

【担当】江東区中川船番所資料館 佐藤



この度貴社媒体でぜひ本事業をお取り扱い頂きたく情報をご案内させていただきました。取材していただける場合は、ご一報いただけましたら幸いです。

【発信元】公益財団法人江東区文化コミュニティ財団
管理課広報担当：上村、伊藤 TEL. 03-3644-8119